



坪内 涼二

県議会レポート VOL. 32

ごあいさつ

6月定例会日程

6月定例会が開会しました。物価高騰・エネルギー価格高騰対策を盛り込んだ48億円の補正予算案が提案されています。

また丸山知事は、施政方針演説のなかで「少子化の影響等により江津地域では、現状の県立高校の配置では、今後将来に渡り、望ましい教育環境を維持することが難しくなっており、その在り方の検討を始める」と述べられました。江津の子ども達の今後にも影響する重要な問題で、一般質問において取り上げることになっています。

また、石見交通有福線では、路線の廃止が表明され、私も住民代表の皆さんとともに路線存続の要望活動を行いました。人口減少による様々な影響が地域に打撃を与えています。県と市、そして関係者と連携して諸課題に対応して参りたいと思います。

月	火	水	木	金
6/12	13	14	15	16
本会議	全員協議会	(休会)	(休会)	(休会)
19	20	21	22	23
代表質問	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問
26	27	28	29	30
一問一答	一問一答	本会議	常任委員会	常任委員会
7/3	4	5	6	7
特別委員会	特別委員会	(休会)	本会議	

6月定例会 一般質問では3項目を取り上げます

■ 県立高の在り方について

丸山知事が、地域の子どもの選択肢を確保した上で、充実した高校教育を提供し、高校卒業後の進路につなげるためにも、江津地域の県立高校の在り方の検討を教育委員会に置いて始めると施政方針で述べられました。検討開始に至った背景や経緯、そして江津高校と江津工業高校の2校について、どのような方向性で検討していくのか等について教育長に問います。

■ 県内バス路線の廃止について

石見交通が有福線を廃止方針を浜田・江津両市に申し入れました。両市並びに地域は路線の存続、廃止時期の延期、住民説明会の開催を求め、同社は廃止時期の延期と住民説明会については協議に応じる方針です。事業者の届出をもって十分な協議がないまま廃止となり得る現状への認識や同社が廃止理由の一つにあげている運転士不足の問題についても県としてどのように対応するのか質します。

■ ふるさと納税について

ふるさと納税制度がスタートして15年が経過しました。島根県は市町村のふるさと納税の取り組みを阻害しない範囲で寄付を募っています。一方で制度が浸透するなか、外貨を獲得することのできる有効な手段の一つであり、県と市がそれぞれ積極的に取り組むことで、返礼である特産品や島根県の認知度向上につながっていくと思います。県が積極的に取り組むよう促したいと思います。

■ 新嘗祭献穀御田植式



令和5年度の新嘗祭に島根県から献上する米の御田植式が桜江町小田地区の水田で行われました。献上する米を育てる献穀者に小田営農組合の有田様が選ばれました。江津市からの献穀は22年ぶりで、秋の御抜穂式(おぬいぼしき)を経て、献納されます。秋に美味しいお米が収穫されることを祈念します。(5/21)

■ 三隅川発電所リニューアル



島根県企業局が運営する三隅川発電所は、木都賀ダムの水を利用し、県内最大出力を誇る発電所です。昭和36年の運転開始以来、電気の供給を行ってきましたが、平成30年からリニューアル工事が進められ、このほど工事が完了しました。地域の社会・生活基盤を長期的・安定的に支えることが可能となりました。(6/2)

2つの特別委員会が設置されます

前期同様に今期も県議会に2つの特別委員会が設置されることになりました。県最上位計画である島根創生計画や県財政について調査研究する地方創生・行財政改革調査特別委員会と、過疎対策や農林水産業の担い手確保、生活交通等の中山間地域や離島ならではの課題について調査研究する中山間地域・離島振興特別委員会となります。また議会のデジタル化を進めるための検討会が立ち上がりました。ペーパーレス化、タブレット端末の導入などについて調査研究が行われます。

■ 地方創生・行財政改革調査特別委員会

県の地域特性を踏まえた望ましい地方創生のあり方について調査検討を行うこと、行財政改革の進捗状況、その効果及び課題等について調査検討を行うことを目的として設置。

■ 中山間地域・離島振興特別委員会

中長期的な視点に立った中山間地域及び離島の振興を図るための調査を行うことを目的として設置。

山陰道の整備状況

現在の山陰道の開通率は現在66%です。令和5年度の大田中央・三瓶山IC～仁摩・石見銀山IC、令和6年度の出雲IC～出雲多岐IC、令和7年度の石見三隅IC～遠田ICの開通により、開通率は85%となります。

区間	延長	現在の状況	R5事業費	進捗率(R5年4月末)	備考
出雲湖陵道路	4.4km	H20事業着手、R5工事促進	34億円	用地100%、事業約85%	R6開通予定
湖陵多岐道路	4.5km	H24事業着手、R5工事促進	14億円	用地100%、事業約87%	
大田静間道路	5.0km	H24事業着手、R5工事促進	48億円	用地100%、事業約86%	R5開通予定
静間仁摩道路	7.9km	H20事業着手、R5工事促進	42億円	用地100%、事業約91%	
福光浅利道路	6.5km	H28事業着手、R5工事促進	18億円	用地約96%、事業約37%	
三隅益田道路	15.2km	H24事業着手、R5工事促進	90億円	用地約100%、事業約76%	R7開通予定
益田道路(久城～高津)	2.8km	調査設計	1億円		R5新規事業化
益田西道路	9.1km	R2事業着手、R5調査設計・用地買収	2億円	用地1%、事業約5%	
益田田万川道路	4.3km	R3事業着手、R5調査設計・用地買収	2億円	用地0%、事業約2%	

令和4年度 政務活動費収支報告

令和4年度に個人に支給されました政務活動費の収支についてご報告致します。各項目とも、ほぼ前年と同水準の支出額となり、残余9,140円を返還いたしました。今後も適切に政務活動費を活用させていただき、議員活動に活かしていきたいと考えます。尚、領収書等は県議会ホームページで公開されておりますので、詳細については、そちらでご確認ください。

項目	支出額	前年度支出額	備考
調査研究費	15,720円	33,800円	調査活動のための燃料費・交通費等
研修費	132,181円	104,099円	研修等参加のための宿泊交通費・会費
広聴広報費	723,031円	906,041円	県議会レポート発行、ホームページ維持管理・県政報告会経費等
要望陳情活動費	48,980円	2,160円	陳情要望にかかる宿泊交通費等
会議費	4,910円	12,380円	諸会議参加のための交通費
資料購入費	213,466円	206,484円	新聞購読・書籍購入
事務所費	775,314円	783,660円	事務所家賃・水道光熱費、議事堂別館基本料
事務費	420,902円	401,183円	事務用品購入、通信費、複合機リース料他
人件費	896,356円	882,850円	事務員・アルバイト賃料
合計	3,230,860円	3,332,657円	
残余(返還額)	9,140円	0円	

